

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	平成30年度 第1回 入間市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	平成30年11月8日(木) 午後3時00分 開会・午後4時30分 閉会
開 催 場 所	入間市リサイクルプラザ 2階研修室
議 長 氏 名	入間市廃棄物減量等推進審議会 会長 小林昌幸
出席委員(者)氏名	奥山重信 小野吉雄 釧持和夫 小林昌幸 三枝孝子 高山茂 多田ひとみ 手島吉紀 永井健一 沼井里恵 向野康宏 森谷秀一 山本有男
欠席委員(者)氏名	篠塚玲子
説明者の職氏名	環境経済部参事兼総合クリーンセンター所長 栗原庸之 総合クリーンセンター(事務局) 主 幹 廣瀬光太郎 総合クリーンセンター(事務局) 副主幹 齋藤政弘 総合クリーンセンター(事務局) 副主幹 平井素明
会 議 次 第 (公 開)	1 開会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 委員自己紹介 5 職員紹介 6 正副会長選出 7 正副会長あいさつ 8 議題 (1) 平成29年度ごみ減量・資源化に関する行動結果報告について (2) 今後のスケジュールについて 9 その他 10 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	資料 平成29年度ごみ減量・資源化に関する行動結果報告書
事務局職員職氏名	環境経済部部長 長谷川功 環境経済部次長 西澤章 環境経済部参事兼総合クリーンセンター所長 栗原庸之 環境経済部副参事(清掃指導・ごみ減量推進担当) 兼宮寺清掃センター所長 水村章一 総合クリーンセンター(事務局) 主 幹 廣瀬光太郎 副主幹 齋藤政弘 副主幹 平井素明
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### ○正副会長選出

推薦により、会長に小林昌幸委員が承認される。

推薦により、副会長に奥山重信委員が承認される。

#### ○議題

##### (1) 平成29年度ごみ減量・資源化に関する行動結果報告について

事務局より【資料】を用いて平成29年度におけるごみ減量・資源化に関する行動結果について説明を行った。

##### (2) 今後のスケジュールについて

・次回の審議会の予定について説明をした。

新最終処分場施設整備基本構想が策定されるため、審議会で報告を行う旨説明した。

#### ○その他

以上

会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
(水村副参事)	1 開 会 (配布資料の確認を含む。)
(田中市長)	2 委嘱状交付
(田中市長)	3 市長あいさつ
各委員	4 委員自己紹介
(長谷川部長)	5 関係職員紹介
(田中市長)	6 正副会長選出
小林会長	会長あいさつ
奥山副会長	副会長あいさつ
小林会長	<p>本日の出席委員の人数は、13名です。よって、「入間市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第2項」の規定に基づき、委員の半数以上が出席していますので、会議は成立となります。</p> <p>続きまして、本日の会議録の署名について、議長のほかに1名以上ということですので名簿順で奥山副会長にお願いしたいと思います。異議ありませんか。</p>
各委員	「異議なし」の声
小林会長	<p>それでは、議事に入ります。本日の議題は2点となっております。1点目としましては『平成29年度ごみ減量・資源化に関する行動結果報告について』、2点目は『今後のスケジュールについて』となっております。はじめに議題(1)『平成29年度ごみ減量・資源化に関する行動結果報告について』、事務局から説明をお願いします。</p>
(平井副主幹)	<p>それでは「資料 ごみ減量・資源化に関する行動結果報告書」に基づき事務局より説明させていただきます。</p>
小林会長	<p>※「資料」を使用し、個別施策の評価・取組内容・目標・実施状況について要点説明を行う。</p> <p>事務局からの説明について、ご質疑、ご質問等ありましたらお願いします。</p>
釘持委員	<p>報告書の個別施策の評価は、記号ではなく具体的な数値を直接記入した方が分かりやすいのではないのでしょうか。</p>
(齋藤副主幹)	<p>ご指摘の点につきましては、具体的な数値を記載したいと考えます。</p>
手島委員	<p>No. 22の「焼却灰の資源化の推進」について、入間市一般廃棄物処理基本計画のP31に資源化率は平成23年度以降25%以上で推移していま</p>

発 言 者	発 言 内 容
(齋藤副主幹)	<p>すと書いてあり、平成27年度の間目標は28%以上、平成32年度の計画目標は30%以上となっていますが実際の数値は年々減少しています。実績数値についてどう考えますか。</p> <p>資源化率が最も高かったのは平成23年度の26.6%です。平成29年度につきましては23.3%となっており徐々に減少しております。資源化率にはクリーンセンターで処理されたもの以外に子ども会・自治会等の集団資源回収が含まれますが、そちらの数値も徐々に減少しております。スーパーマーケットや新聞店での新聞の回収等民間でも資源回収を行っておりますので、民間の数値も勘案する必要があると考えます。</p>
手島委員	<p>焼却灰はどのように再資源化しているのでしょうか。資源化量の目標が1,200tとなっており平成29年度の実績は1,000tとなっていますが、予算を確保すれば早期に達成できるのではないのでしょうか。</p>
(廣瀬主幹)	<p>寄居町にある県の環境整備センター内の民間事業者で路盤材等に再生しております。資源化量につきましては計画目標を達成するため、予算要求を行っておりますが、達成に必要な予算額を確保できないのが現状です。</p>
手島委員	<p>平成32年度の計画目標30%以上を達成するためには、再資源化の方法等について抜本的な対策が必要となると考えます。以上です。</p>
向野委員	<p>P13以降の「ごみ処理施設の充実」に「災害対策」が加えられていますが、新たな取り組みは項目を分けた方が分かりやすいのではないのでしょうか。</p>
(齋藤副主幹)	<p>ご指摘の点につきましては、次回の行動計画策定時に項目を分けさせていただきます。</p>
山本委員	<p>行動結果の評価については、内部評価だけでなく第三者の目から見た評価も必要ではないのでしょうか。例えばこの審議会で評価を行うといったことは考えられませんか。</p>
小林議長	<p>この会議で即答できる内容ではないと思われまます。事務局は第三者評価の必要性について検討をお願いします。また実施の可否についても検討をお願いします。</p>
釘持委員	<p>No. 14の「家庭系ごみ有料化の検討」について評価が無く、取組内容に「平成28年度に導入について検証したが、費用対効果は少ないと結論づけた。」とありますが、費用対効果が少ないと結論づけた理由は何でしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
(齋藤副主幹)	家庭系ごみの有料化導入には、有料化によるサービスの向上とごみの排出元特定の観点から戸別収集が必要となり、収集の作業量が大幅に増加し委託費用が高騰することから、委託費用高騰のデメリットが有料化導入による効果を上回り費用対効果は少ないと結論づけました。また、委託業者も作業量の増加に伴い作業員を大量雇用する必要が生じますが、委託契約の性質上業者に長期間雇用を継続できる作業量を保証できません。そのため、委託業者も対応が困難であり、有料化導入自体が難しいとの結論に至りました。
釧持委員	平成28年度以降については具体的な議論・検討はありましたか。評価のない項目については、具体的に何をしたのか記載されていないので分かりません。
(栗原所長)	平成28年度の検証後も県内自治体の動向・情報を把握し検討しております。また、近隣市の研究会である県西部地区衛生清掃事務研究会においてもたびたび議題となっておりますが、同様の理由から費用対効果が少なく有料化の導入も困難であるとの結論となっております。
小林会長	ごみ袋を有料化して集積所で収集する等の方式についても研究するなど、今後も検討を行ってください。
小林会長	P10のNo. 17について、ごみ分別アプリのダウンロード数は現在どのようなになっていますか。
(齋藤副主幹)	現時点で平成32年度の計画目標である6,000件を超えております。
小林会長	目標を達成した後の方策は考えていますか。例えば目標を年間のダウンロード数に変更する等の方策を考えているのでしょうか。
(栗原所長)	計画目標を達成しましたので、目標を年間のダウンロード数に変更いたします。
手島委員	ごみ分別アプリについて、市民の間に周知されていないのではないのでしょうか。市報やホームページへの記事掲載等周知にむけた取り組みをしているのでしょうか。
齋藤副主幹	市報・出版物・ホームページへの記事掲載は行っております。
奥山副会長	P3のNo. 5の「廃棄物会計の導入の検討」についても評価がないが、評価のないもののうち、現状から進展の見込みがないものについては評価項目から外して、記載しないことはできないのでしょうか。
(栗原所長)	一般廃棄物処理基本計画の計画項目となっているものですので、計画期間である平成32年度までは記載されます。

発 言 者	発 言 内 容
小林会長	ほかにご質問等がありますか。
各委員	(意見無し)
小林会長	続きまして、議題(2)「今後のスケジュール」について、事務局から説明をお願いします。
(齋藤副主幹)	第2回の審議会の日程につきましては、平成31年2月下旬から3月を予定しております。議題につきましては、新最終処分場施設整備基本構想について報告をしてよろしいでしょうか。
小林会長	特にないようでしたら、以上で全審議事項について終了とし、議長の座を降ろさせていただきます。
(水村副参事)	続きまして、次第9『その他』に移らせていただきます。次回会議の議題となっております最終処分場を見学したい方は審議会終了後に事務局までお申し出ください。後日ご案内します。その他に委員の皆様からご質疑等がございますか。
釘持委員	新しく審議委員になった方もいますし、市のごみ施策について最終処分場見学と同じ日に説明会をしてはどうでしょうか。
小林会長	事務局で日程を調整して、新委員の方に希望を取ってはどうか。
(栗原所長)	事務局で日程を調整して、新委員の方に希望があるか伺います。
(水村副参事)	他にご質問等がございますか。
各委員	(意見なし)
(水村副参事)	これをもちまして、本日の会議を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

議 長 の 署 名 \_\_\_\_\_

議長が指名した者の署名 \_\_\_\_\_

